

◆ 会長講演・特別講演・海外招聘講演・教育講演・シンポジウム・表彰式 ◆

第1日目 9月19日(土)	
9:10-9:20	開会式
9:20-10:10	<p>会長講演</p> <p>患者に寄り添う「合併症を予防する」支援と「合併症を持ちつつ生きる人」への支援</p> <p>講師：土屋 陽子（弘前学院大学看護学部）</p> <p style="text-align: right;">P.29</p>
10:20-10:30	表彰式
10:35-11:35	<p>特別講演 1</p> <p>病いを得て生きるということ</p> <p>講師：皆藤 章（奈良県立医科大学）</p> <p>座長：土屋 陽子（弘前学院大学看護学部）</p> <p style="text-align: right;">P.30</p>
12:50-13:50	<p>特別講演 2</p> <p>健康と絆</p> <p>講師：渡辺 徹（文学座）</p> <p>座長：土屋 陽子（弘前学院大学看護学部）</p> <p style="text-align: right;">P.31</p>
12:50-13:50	<p>教育講演 1</p> <p>糖尿病患者が、最期まで『自分らしく生きる』を地域で支えるために</p> <p>講師：山崎 章郎（在宅緩和ケア充実診療所ケアタウン小平クリニック）</p> <p>座長：菊池 結香（盛岡つなぎ温泉病院）</p> <p style="text-align: right;">P.34</p>
14:00-15:00	<p>教育講演 2</p> <p>糖尿病患者や家族の語りを大切に、その人らしさを支えるケア</p> <p>—不条理な苦しみと向き合うこと ～あなたが人生をあきらめても、人生はあなたをあきらめてはいない～—</p> <p>講師：小澤 竹俊（めぐみ在宅クリニック）</p> <p>座長：高屋敷 麻理子（岩手県立大学看護学部）</p> <p style="text-align: right;">P.35</p>
15:10-16:20	<p>海外招聘講演（国際交流委員会合同企画）</p> <p>Diabetes care in England from the nurse practitioners' view point</p> <p>講師：Heather Daly</p> <p style="padding-left: 2em;">(Diabetes Specialist Nurse East Leicester Medical Practice Independent Nurse Consultant in Education and Research)</p> <p>座長：グライナー 智恵子（神戸大学大学院保健学研究科）</p> <p style="text-align: right;">P.32</p>

15:10-17:10 シンポジウム 1

東日本大震災から 10 年目の歩み～復興と備え～

シンポジスト：

黒田 継久（岩手県立大槌病院）

坪井 忠和（岩手県立釜石病院）

菊地 由恵（石巻赤十字病院）

座長：大谷 明子（アビエスかんのクリニック）

及川 紳代（岩手県立大学看護学部）

P.39

第 2 日目 9 月 20 日（日）

9:10-10:20 教育講演 3

ともに考え学ぶ患者参画型糖尿病教育の薦め

講師：石橋 照子（島根県立大学看護栄養学部）

座長：千葉 美香（岩手県立軽米病院）

P.36

10:30-11:50 シンポジウム 2

がんを抱える糖尿病患者の支援の実際と今後の課題

シンポジスト：

能登 洋（聖路加国際病院）

肥後 直子（京都府立医科大学附属病院）

光木 幸子（同志社女子大学看護学部）

座長：由浪 有希子（東北大学病院）

細川 舞（岩手県立大学看護学部）

P.43

13:20-14:50 シンポジウム 3

糖尿病網膜症患者のロービジョンケアにおける専門職の役割と連携

シンポジスト：

大音 清香（医療法人社団済安堂 井上眼科病院）

清水 美知子（フリーランス 歩行訓練士）

阿部 直子（仙台市視覚障害者支援センター）

座長：佐々木 幸子（岩手医科大学附属病院）

藤澤 由香（岩手県立大学看護学部）

P.47

15:00-16:00 教育講演 4

認知機能障害を考慮した高齢者糖尿病の療養指導

講師：荒木 厚（東京都健康長寿医療センター）

座長：菊池 美千代（岩手医科大学附属内丸メディカルセンター）

P.37

16:10-17:20 教育講演 5

ベナー／ルーベルの現象学的看護論における患者の「病い」体験の理解

講師：音喜多 信博（岩手大学人文社会科学部）

座長：内海 香子（岩手県立大学看護学部）

P.38

◆ 学会委員会企画 ◆

第1日目 9月19日(土)

10:35-11:45 編集委員会企画

専任査読者のための査読入門

- 委員長：藤田 君支（九州大学大学院）
委員：西垣 昌和（国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻）
水野 美華（原内科クリニック）
大原 裕子（千葉大学大学院看護学研究科）
高樽 由美（川崎医療福祉大学保健看護学部）
田中 佳代（久留米大学医学部）
森 加苗愛（大分県立看護科学大学看護学部）
前野 里子（久留米大学医学部）
原 頼子（久留米大学医学部）
上杉 裕子（神戸大学保健学研究科）
米田 昭子（山梨県立大学看護学部）
澄川 真珠子（札幌医科大学保健医療学部）
多崎 恵子（金沢大学医薬保健研究域保健学系）
住吉 和子（岡山県立大学保健福祉学部）

P.51

第2日目 9月20日(日)

9:10-10:20 研究推進委員会企画

研究を始める前に ～研究計画書の作成のコツ～

- 委員長：住吉 和子（岡山県立大学保健福祉学部）
委員：東 めぐみ（日本赤十字北海道看護大学看護学部）
清水 安子（大阪大学大学院医学系研究科）
山本 裕子（畿央大学看護学部）
山口 曜子（大阪市立大学大学院）
藤原 優子（大阪大学医学部附属病院）
佐藤 栄子（足利大学看護学部）
餘目 千史（日本赤十字北海道看護大学看護学部）
村角 直子（金沢医科大学看護学部）
黒田 久美子（千葉大学大学院看護学研究科）
内海 香子（岩手県立大学看護学部）

P.52

16:10-17:20 政策委員会企画

糖尿病重症化予防に向けた取り組み

－糖尿病透析予防指導管理料算定と遠隔モニタリングを用いた看護支援の工夫と成果－

委員長：餘目 千史（日本赤十字北海道看護大学看護学部）

委員：永瀨 美樹（佐賀大学医学部附属病院）

森山 美知子（広島大学大学院医系科学研究科）

飯田 直子（三咲内科クリニック）

金子 佳世（日本医科大学武蔵小杉病院）

黒田 久美子（千葉大学大学院看護学研究科）

任 和子（京都大学大学院医学系研究科）

村田 中（武蔵野赤十字病院）

柳井田 恭子（川崎市立井田病院）

横山 悦子（順天堂大学保健看護学部）

古山 景子（日本医科大学付属病院）

水野 美華（原内内科クリニック）

肥後 直子（京都府立医科大学附属病院）

P.53

◆ 交流集会 ◆

第1日目 9月19日（土）

14:00-15:00 交流集会 1

『糖尿病患者の注射療法に関する感染マネジメントバンドル』を使ってみよう！

～糖尿病治療に関する針刺し・切創ゼロを目指して～

企画：星野 ゆかり（仙台厚生病院）

和田 幹子（神奈川県保健福祉大学実践教育センター）

木下 久美子（関東労災病院）

國島 広之（聖マリアンナ医科大学）

三嶋 廣繁（愛知医科大学大学院）

P.54

第2日目 9月20日（日）

10:30-11:40 交流集会 2

どうすべき？ 糖尿病をもつ男性のセクシュアリティの看護のはじめかた

企画：森 加苗愛（大分県立看護科学大学看護学部）

原田 和子（医療法人社団絃和会平和台病院）

山崎 優介（広島市立安佐市民病院）

P.55

13:20-14:30 交流集会 3

「治療の看護仕立て」でスタンダードな療養法をアレンジする！ -看護の教育的関わりモデル-

企画：井上 智恵（大阪医科大学附属病院）

太田 美帆（東京家政大学健康科学部）

伊波 早苗（草津総合病院）

東 めぐみ（日本赤十字北海道看護大学看護学部）

小田 和美（札幌市立大学看護学部）

河口 てる子（日本赤十字北海道看護大学看護学部）

安酸 史子（関西医科大学看護学教育領域）

大澤 栄実（名古屋医療センター）

岡 美智代（群馬大学大学院保健学研究科）

小林 貴子（横浜創英大学看護学部）

近藤 ふさえ（順天堂大学保健看護学部）

横山 悦子（順天堂大学保健看護学部）

滝口 成美（大森赤十字病院）

長谷川 直人（自治医科大学看護学部）

小平 京子（関西看護医療大学）

道面 千恵子（九州大学医学研究院）

伊藤 ひろみ（元砂川市立病院）

恩幣 宏美（群馬大学大学院保健学研究科）

P.56

15:00-16:10 交流集会 4

～曲線を読もう！～5分・15分・30分でできる療養支援（FGM編）の提案

企画：菅原 加奈美（社会医療法人社団ユスタヴィアクリニックみらい立川）

山田 未歩子（国立成育医療研究センター看護部）

小林 麗子（公立置賜総合病院看護部）

山下 みどり（社会医療法人愛仁会高槻病院看護部）

三村 芙美江（市立島田市民病院看護部）

岩垂 とき葉（山梨大学医学部附属病院看護部）

P.57

◆ 企業共催ランチョンセミナー ◆

第1日目 9月19日(土)

11:45-12:45 ランチョンセミナー 1

患者が納得する注射導入のコツ～インスリン製剤・GLP-1受容体作動薬（配合薬）への期待～

講師：金子 能人（かねこ内科クリニック）

座長：小川 吉司（青森県立中央病院）

共催：ノボノルディスクファーマ株式会社

P.59

11:45-12:45 ランチョンセミナー 2

血糖変動の「見える化」と運動療法—新型コロナウイルス感染症の話題も含め—

講師：田村 好史（順天堂大学医学部 代謝内分泌内科学講座 スポーツロジーセンター）

共催：アボットジャパン合同会社

P.60

- 11:45-12:45 ランチョンセミナー 3
-
- 適正な自己注射指導の実践について～手技の成り立ち（理由）を再認識する～
 講師：朝倉 俊成（新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室）
 共催：テルモ株式会社 P.61
- 11:45-12:20 ランチョンセミナー 4
-
- 知ろう、話そう、低血糖
 監修：岩倉 敏夫（神戸市立医療センター中央市民病院）
 共催：日本イーライリリー株式会社 P.62
- 11:45-12:45 ランチョンセミナー 7
-
- 糖尿病治療に関する針刺し・切創ゼロを目指して
 ～糖尿病患者の注射療法に関する感染マネジメントバンドル 2020～
 講師：田中 永昭（関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター）
 星野 ゆかり（仙台厚生病院）
 木下 久美子（関東労災病院）
 座長：三嶋 廣繁（愛知医科大学大学院）
 共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 P.64-2

第2日目 9月20日（日）

- 12:10-13:10 ランチョンセミナー 5
-
- 食べる順番の正しい理解と楽しく続ける食事療法
 講師：矢部 大介（岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学）
 共催：アークレイマーケティング株式会社 P.63
- 12:10-13:10 ランチョンセミナー 6
-
- 糖尿病網膜症患者のロービジョンケア
 講師：加藤 聡（東京大学眼科学教室）
 座長：藤澤 由香（岩手県立大学看護学部）
 共催：第25回日本糖尿病教育・看護学会学術集会企画委員会 P.64

◆ 認定看護師活動展示 ◆

第1日目 9月19日（土）、第2日目 9月20日（日）

糖尿病看護認定看護師活動展示	9月19日（土） 10:35-11:35、15:10-17:10
	9月20日（日） 12:10-13:10、15:50-17:20

糖尿病看護の楽しさを全国に広げよう ～仲間と共に目指す糖尿病看護認定看護師への道～

○兵頭 佳代子¹、森川 遥奈²、山下 仁美³、窪田 和代⁴、熊谷 和美⁵、尾畑 智美⁶、小倉 和樹⁷、
 小島 智子⁸、阿部 絵理子⁹、田中 麻紀子¹⁰、田中 愛子¹¹、渡邊 マリ子¹²、黒澤 有希子¹³

¹愛媛県立中央病院、²一宮西病院、³天草地域医療センター、⁴栗山赤十字病院、⁵那珂川病院、

⁶飯塚嘉穂病院、⁷さんむ医療センター、⁸岐阜県立多治見病院、⁹東北医科薬科大学病院、

¹⁰市立根室病院、¹¹防衛医科大学校病院、¹²宮崎県立延岡病院、¹³群馬大学医学部附属病院 P.58

◆ 一般演題 ◆

研究報告・実践報告

第1日目 9月19日(土)

第1群 教育入院

12:50-13:50

1. 高齢糖尿病患者の教育入院がクリニカルパス通り経過しなかった要因分析
○清水 啓子、佐藤 由加里
倉敷中央病院 P.65
2. 病棟で行うカーボカウント教育について看護師が果たした役割についての考察
○井口 真志
名南病院 P.65
3. フィットセラピーによるハンドケアを用いた糖尿病教育入院患者の不安やストレス軽減への試み
○生澤 由美子
医療法人財団梅田病院 P.66
4. 成人期に発症した1型糖尿病患者における初期療養指導内容の検討
○小澤 優希、土田 由紀子
東京女子医科大学病院 P.66
5. A 病院糖尿病教育入院における DASC-8 導入の試みと課題
○濱田 一豊
高知赤十字病院 P.67
6. 新規クリティカルパス導入による実態調査 - 血糖コントロールパスの運用 -
○坂田 瞳
独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター P.67

第2群 高齢者

14:00-15:00

7. 認知機能障害を有するインスリン完全枯渇1型糖尿病高齢者にCSII療法を行い急性合併症を防いだ看護の振り返り
○長嶋 ちづる、辻元 裕子
近畿大学病院 P.68
8. 介護施設へのアンケート調査からCDEJにできること
○杉山 寛子、高橋 和彦
医療法人高橋医院 P.68
9. 高齢糖尿病患者とキーパーソンに対するインスリン自己注射手技指導後の追跡調査
～キーパーソンの違いによる継続状況の把握～
○水原 ひかる、大下 咲子
岩手県立中央病院 P.69

10. 糖尿病をもちインスリン自己注射を行っている高齢者の生活の常態化
○中村 美幸
東京医療学院大学保健医療学部 P.69
11. 低血糖症状が認知症の症状に類似していた高齢糖尿病患者への関わり
○木戸 仁美
公立岩瀬病院 P.70
- ⑫
AWARD インスリン自己注射を導入して1年以内の独居高齢糖尿病患者が療養生活において抱く不安
○武田 織枝¹、平澤 則子²、高林 知佳子²
¹新潟県立中央病院、²新潟県立看護大学 P.70

第3群 フットケア

15:10-15:50

13. フットケア外来が治療中断経験のある患者の療養生活に与える影響
○角野 由芽、石田 一美
北陸中央病院 P.71
14. 糖尿病患者の足を守るための取り組み～下肢切断を防ぐために看護師に出来ること～
○半田 美貴
一般財団法人恵愛会聖隷富士病院 P.71
15. 2型糖尿病患者のフットケアによる運動機能の変化
研究助成 H30 ○鶴山 美樹
奈良県立医科大学附属病院 P.72
16. A 病院通院中の糖尿病患者のフットケアに対する認識の現状と課題
○比毛 美幸、辻野 智恵子
社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院 P.72

第4群 フットケア、生活習慣

16:00-17:00

17. フットケア外来に関わる日本糖尿病療養指導士（CDEJ）が抱える問題
～フォーカスグループインタビューからわかったこと～
○大畑 舞子、栗田 靖子、中野 恵美子
伊勢崎市民病院 P.73
18. 2型糖尿病患者が血管や血流の体感を通して身体の理解を深めるフットケア
○片岡 千明
兵庫県立大学看護学部 P.73
19. A 県看護協会主催糖尿病重症化予防（フットケア）研修修了者の実態調査
○井手迫 和美¹、赤尾 綾子²、尾辻 真由美³、釜口 三恵子⁴、神之園 初代⁵、佐多 愛子⁶、
濱田 知美⁷、福島 綾子⁸
¹鹿児島大学病院、²独立行政法人国立病院機構都城医療センター、
³独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター、⁴医療法人厚生会小原病院、
⁵垂水市立医療センター垂水中央病院、⁶福岡県立大学看護実践教育センター、
⁷川内市医師会立市民病院、⁸鹿児島市医師会病院 P.74

20. 精神疾患を合併した糖尿病患者への地域生活を支える為のケアコーディネーター
フットケア外来看護師支援についての事例検討—
○橋口 直子
国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院 P.74
21. 家庭血圧測定頻度により生活習慣には差があるか？—高血圧合併糖尿病患者への意識調査を試みて—
○新妻 英子、若林 和子、鶴久森 芳美、内田 文子、大内 美治、平尾 節子、前田 一、
調 進一郎、平尾 紘一
H・E・Cサイエンスタリニック P.75
22. 成人2型糖尿病患者における病気の不確かさの認知と先行要因との関連探索
○丸山 育子
福島県立医科大学看護学部 P.75

第5群 合併症

12:50—13:40

23. 働き盛りで血液透析導入となった2型糖尿病患者への腎代替療法の看護の一例
～腎症と向き合うことへの支援～
○大江 千春、下中 紀代子
大阪労災病院 P.76
24. 外来で活動する日本糖尿病療養指導士（CDEJ）の看護師の糖尿病患者への口腔管理に関する療養指導の現状とその関連要因
○工藤 理恵¹、柴山 大賀²
筑波大学大学院人間総合科学研究科、²筑波大学医学医療系 P.76
25. 糖尿病患者の口腔保健行動の看護支援プログラムの実践
—介入開始6か月後、1年後の思いの分析
○桑村 由美¹、澄川 真珠子²、岡本 美鈴³、大和 光³
¹徳島大学大学院医歯薬学研究部、²札幌医科大学保健医療学部、³徳島大学病院 P.77
26. 糖尿病網膜症の早期発見・進行予防のための眼科受診に向けた支援
○橋本 恵美、林 亜紀子、樺 留美子、清水 浩美
医療法人社団ほたるの博優会ほたるのセントラル内科 P.77
27. 「自律神経障害を有する糖尿病患者が自分らしく生きるプロセスを支える外来看護援助ガイド」の臨床適用性の検証
○青木 美智子¹、由浪 有希子²、桜庭 咲子³、富永 幸恵⁴、正木 治恵⁵
¹千葉中央メディカルセンター、²東北大学病院、³弘前大学医学部附属病院、⁴秋田大学医学部附属病院、
⁵千葉大学大学院看護学研究科 P.78

第6群 透析予防

14:00—14:40

28. 透析準備期にある高齢2型糖尿病患者の糖尿病性腎症である自分の捉え方
○前野 真佐美¹、稲垣 美智子²、多崎 恵子²、堀口 智美²、浅田 優也²
¹金沢医科大学病院、²金沢大学医薬保健研究域保健学系 P.78

29. 糖尿病看護認定看護師による腎代替療法を選択する患者・家族への意思決定支援の実際
○櫻木 りゑ¹、原 頼子²
¹社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院、²久留米大学医学部看護学科 P.79
30. 糖尿病透析予防外来でのチーム医療の効果
- 同一施設における糖尿病腎症3期4期患者とのeGFR低下率の比較 -
○江尻 加奈子
大阪市立大学医学部附属病院 P.79
31. 2型糖尿病腎症患者の「療養認識パターン」による腎機能の縦断的調査
○松井 希代子¹、稲垣 美智子²
¹金沢医科大学看護学部、²金沢大学医薬保健研究域保健学系 P.80

第2日目 9月20日(日)**第7群 1型糖尿病、SMBG/CGM、低血糖**

9:10-9:50

32. フラッシュグルコースモニタリングシステム (FGM) で低血糖を捉えた一症例
~排便との関係を考える~
○岡田 美奈子、宮澤 浩美
済生会前橋病院 P.80
33. Flash Glucose Monitoring (FGM) 使用中の患者に発生したトラブルの実態
○萩原 淳、山崎 いづみ、東光 沙織、横田 裕子、須藤 玲子、佐久間 英行、伊藤 由実子
筑波大学附属病院 P.81
34. 血糖値の動向を意識することで、行動変容ができた劇症1型糖尿病患者への支援
~FGMのレポート活用に関わりを通して~
○恒吉 慶子
兵庫県立尼崎総合医療センター P.81
35. 1型糖尿病を発症した知的障害をもつ患者にインスリン療法の自己管理を可能にした看護
○中原 脩斗¹、内田 邦子²、佐藤 暁子¹、池田 真理³
¹東京女子医科大学病院、²東京女子医科大学病院医療連携・入退院支援部、
³東京女子医科大学看護学部 P.82

第8群 併存疾患、妊娠・出産

10:00-11:00

36. 糖尿病看護あるいは周手術期看護のエキスパートナースが有する実践知の統合
○新井 恵津子¹、日野 日登美²、藤本 さとし³、近藤 真紀子¹
¹香川県立保健医療大学保健医療学部、²香川大学医学部附属病院、
³セントケア四国株式会社香川事業部 P.82
37. ステロイド糖尿病を発症したSLE患者の2つの病気のセルフケアの体験
○内海 香子¹、清水 安子²
¹岩手県立大学看護学部、²大阪大学大学院医学系研究科 P.83

38. 精神科看護師が行う易怒性を示す糖尿病を併せもつ統合失調症患者への看護
○木村 怜、内海 香子
岩手県立大学看護学部 P.83
39. 知的障害と糖尿病を併せもつ人への内科外来に勤務する看護師が行う在宅療養支援の実際
○町田 景子
財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター P.84
40. 外来における妊娠糖尿病患者に対するフラッシュグルコースモニタリング導入時の課題
○金山 直美
日本赤十字社大阪赤十字病院 P.84
41. A 病院における妊娠糖尿病患者の療養支援と産科との連携について
○長山 千枝、間中 昌利
JMA 東埼玉総合病院 P.85

第9群 在宅療養指導

11:10-11:50

42. 「療養支援外来開設までの経緯とその効果」
～患者が疾患と向き合うための支援の一例～
○船津 沙波、下中 紀代子
大阪労災病院 P.85
43. 肥満2型糖尿病患者への低血糖予防に対する療養支援の振り返り
○釜口 三恵子
医療法人厚生会小原病院 P.86
44. 高齢者世帯の在宅支援～全盲の患者の願いを尊重する支援を考える～
○浅井 和江
草加八潮医師会訪問看護ステーション P.86
45. 介護保険施設に勤務する介護職を対象としたフットケアシミュレーション演習による学習サポートと職務満足度の検討
○古川 智恵
岐阜聖徳学園大学看護学部 P.87

第10群 看護師教育

13:20-14:00

46. 新卒看護師対象の糖尿病看護研修へCDEJが関わることについて
○小野 拓也、渋谷 桂、富永 幸恵、小林 真央
秋田大学医学部附属病院 P.87
47. 一般病棟に勤務する看護師に期待される糖尿病看護実践能力の検討
～糖尿病看護の専門資格者が従事する施設における調査～
○中村 かおり¹、市原 多香子²
¹香川大学医学部附属病院、²香川大学医学部看護学科 P.88

48. リハビリ訪問看護ステーションへの勉強会の成果から得られたこと
○小笠原 郁恵
独立行政法人地域医療機能推進機構横浜保土ヶ谷中央病院 P.88
49. 基幹病院からクリニックへの訪問
ークリニックの糖尿病療養支援を高める取り組みー
○吉田 照美、三浦 恵子
岡崎市民病院 P.89

第11群 看護師教育、特定行為・特定行為研修

14:00-14:50

50. 2型糖尿病患者の事例を用いた看護過程演習にケアミーティングを取り入れた学習効果
○高橋 慧¹、川村 英理子²、河井 伸子¹、清水 安子¹
¹大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、²高知大学医学部 P.89
51. 実践モデル活用のために遠隔会議ツールを取り入れた事例検討会の試み
- 食卓の営みに着目した看護モデルを用いて -
○遠藤 和子¹、藤澤 由香²、井瀧 奈緒美³、岩塚 晶子⁴、有馬 弥生⁵、三浦 幸枝⁶、由浪 有希子⁷
¹山形県立保健医療大学保健医療学部、²岩手県立大学看護学部、³医療法人社団清永会南陽矢吹クリニック、⁴東京労災病院、⁵原三信病院、⁶岩手医科大学看護学部、⁷東北大学病院 P.90
52. 外来患者への個別療養指導においてCDE資格をもつ看護師が実践している援助内容
- 観察調査の分析より -
○上田 伊津代、山口 昌子、辻 あさみ
和歌山県立医科大学保健看護学部 P.90
53. 特定行為「インスリン投与量の調整」実践報告
～慢性期領域の認定看護師が急性期病院で活躍するための1案～
○下中 紀代子
大阪労災病院 P.91
54. クリニックによる看護特定行為研修機関としての試み
～全国初の研修施設としての取り組みと報告～
○青木 幸恵、竹尾 浩紀
医療法人社団ダイアステップたけおクリニック P.91

第12群 外来看護、食事療法、災害看護

15:00-15:50

55. 医療者に不信感を持つ足病変を患った2型糖尿病患者とその家族へのセルフケア確立に向けた外来看護ケア
○飯田 優
埼玉医科大学国際医療センター P.92
56. 大血管障害合併の壮年期糖尿病患者の外来ケア
○向井 和子
済生会泉尾病院 P.92

- ⑤7. 白癬肥厚爪を改善するためのフットケア方法に関する多施設共同前方視的観察研究
AWARD - フットケア外来を立ち上げた診療所 2 施設から
○大西 みさ¹、佐藤 由美子²
¹ 独立行政法人労働者安全機構旭ろうさい病院、相川みんなの診療所、
² 医療法人双熊会熊坂内科医院 P.93
58. 成人 2 型糖尿病患者の食事アドヒアランスに及ぼすポジティブ心理的要因の効果
○石橋 香津代
佐賀社会保険病院 P.93
59. 糖尿病患者の災害の備えに関する実態調査
○井奥 真里¹、松永 知子²、北島 明代²、田口 三知³、和田 はるみ⁴、佐久間 道夫⁴
¹ がん・感染症センター東京都立駒込病院、² 東京都立多摩総合医療センター、³ 東京都立松沢病院、
⁴ 東京都立墨東病院 P.94